

ご注意

2	※印の欄は、記載しないでください。
1	「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。

年 度	1. 現年度 (令和6年度)		2. 新年度 (令和7年度)	3. 両年度
	特別徴収義務者 指 定 番 号			
	宛 名 番 号			
	担 連 当 絡 者 先	所 属		
		氏 名		
成に当たっては、 し右詰めで記載		電 話	内線 ()	

令和 年 月 日 笠間市長殿			給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地										特別徴収義務者 指 定 番 号		
				フリガナ										宛 名 番 号		
				氏名又は名称										担 連 当 絡 者 先	所 属	
				個 人 番 号 又は法人番号												
												←個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載		電 話	内線（ ）	

給与所得者	フリガナ								(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
	氏 名													
	生年月日	年 月 日												
	個人番号													
	受給者番号													
	1月1日現在の住所													
異動後の住								円	円	円	年 月 日	1. 退職 2. 転居 3. 死亡 4. 支給 5. 合算 6. その他 7. 右から番号を入記 職・長 少額不 併解 の 職勤欠亡期散他 事由・理由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付) 右から番号を入記	

1. 特別徴収継続の場合														新しい勤務先へは、月割額_____円を 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。			
新しい勤務先 （特別徴収義務者）	特別徴収義務者 指 定 番 号	新規			法人番号												
	所 在 地	〒				担当者連絡先	所 属										
	フ リ ガ ナ						氏 名										
	氏名又は名称					電 話	内線（ ）						受給者番号 納入書の要否 （新規の場合のみ記載）	右から 番号を 記 入	1. 必要 2. 不要		

2. 一括徴収の場合			
理由	右から番号を入	1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和7年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
		月 日	円

左記の一括徴収した税額は、
 月分（翌月10日納入期限分）で
 納入します。

3. 普通徴収の場合			※	入力		確認		備考	
理 由	右から 番号を入 記	1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和7年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	市 記 入 欄	年度	普 非	データなし	年度	普 非	データなし

【提出先】〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号 笠間市役所総務部税務課市民法人税グループ